

ベアってなんだっけ？

経済調査部 大塚 崇広

ベアとは？

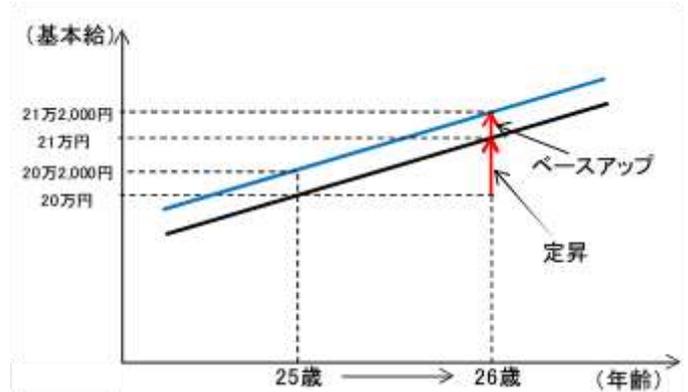
ベア（ベースアップ）とは、基本給の引き上げのことです。ただし、勤続年数等によって変化する部分（定期昇給）は除かれます。例えば、ある企業で2013年の基本給が25歳の人で20万円、26歳の人で21万円であったとします。2014年になって、基本給が25歳の人で20万2,000円、26歳の人で21万2,000円に変化しました。この場合、2013年に25歳であった人は、2014年には26歳になっていますので、賃上げ額は21万2,000円－20万＝1万2,000円になります。しかし、このうち1万円（＝21万－20万）は年齢による賃金上昇であり、これを除いた2,000円がベースアップ部分となります（資料1）。

ベア実施企業は増えるか？

3月はちょうど今年の春闘の結果が各企業で発表されるタイミングです。永らくほとんどの企業でベースアップは見送られてきましたが、景気回復を受けてベアを実施する企業が増えるかが注目されます。今年1月に公表された「賃上げに関するアンケート調査」（労務行政研究所）をみると、ベアを実施予定と回答した企業は全体の16.1%でした。依然少数派ですが、昨年と比べれば、「実施しない予定」の企業割合は、75.5%から22.1%ptも減少する一方、「実施する予定」の企業割合は、6.3%から10%pt近く増えています（資料2）。ベア実施企業は少数にとどまりそうですが、昨年までと比べれば企業の賃上げに対する慎重姿勢は和らいでいます。

春闘の集計結果は例年7月末に公表されます。当社は2014年の春闘賃上げ率は2.04%（うちベア0.24%程度）と予想しています（資料3）。実現すれば、13年ぶりの2%台です。賃金は低迷が続いていますが、少しずつ明るさも見えてきています。

資料1 ベースアップと定期昇給



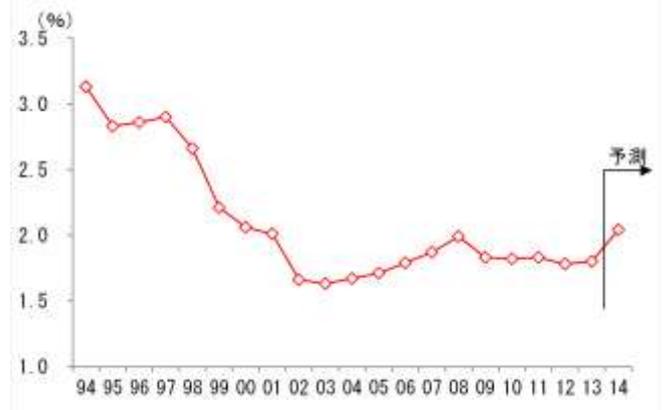
(出所) 筆者作成

資料2 ベア実施意向（経営者側）の推移



(出所) 一般財団法人 労務行政研究所「賃上げに関するアンケート調査」

資料3 春闘賃上げ率の推移



(出所) 厚生労働省「民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」

(注) 予測は第一生命経済研究所